

婦人リーダー養成研修会

災害支援、健康増進対策学ぶ

日本赤十字社 岡山県支部 健康生活支援講習指導員が講師

令和7年7月2日(水)岡山ふれあいセンター大ホールにおいて婦人会員206名の参加をいただき「婦人リーダー養成研修会」が開催されました。

今回は、日本赤十字社岡山県支部健康生活支援講習指導員の村上礼子氏、井上美咲子氏からお話を伺いました。



健康増進の講演を自分の事として熱心に聴く参加者

村上氏から「能登半島地震に学ぶ、地域と人のつながり」災害文化、そして支援」と題して、ご自身の体験を通して報告がありました。能登半島では、かなり高齢化が進んでいるが、地域のつながりが非常に強い。高齢化地域での支援の難しさ等をお話されました。また、災害当日避難所に必要なポイントとして「トイレ、キッチン、BIIベッド」が必須であることを教えていただきました。井上氏は「加害者は笑いの渦に包ま

れ十歳?若返りまし

氏からは「加齢なる人生、皆で華麗に一緒にしま専科!」と題して健康増進について楽しく学びました。バランスの良い食事・適度な運動・社会参加をすることでフレイルを予防でき、最高の人生を送ることができる。褒めることでドーパミン(幸せホルモン)が出て脳を活性化し笑顔が湧き出る。笑顔で健康な人生を送るためのヒントをたくさん教えていただきました。井上氏は「加害者は笑いの渦に包ま

参加者の中には顔に

地域で開催された家族ガーデニング教室の様子(高島学区)

貼ってあればアタリです!」人々が一緒に参加してくれた人たちの楽しそうな表情が、スタッフ達にも伝染し、気が付けば会場にいるみんなが楽し

時間を過ごすことが

健康増進の講演を自分の事として熱心に聴く参加者

村上氏から「能登半島地震に学ぶ、地域と人のつながり」災害文化、そして支援」と題して、ご自身の体験を通して報告がありました。能登半島では、かなり高齢化が進んでいるが、地域のつながりが非常に強い。高齢化地域での支援の難しさ等をお話されました。また、災害当日避難所に必要なポイントとして「トイレ、キッチン、BIIベッド」が必須であることを教えていただきました。井上氏は「加害者は笑いの渦に包ま

れ十歳?若返りまし

氏からは「加齢なる人生、皆で華麗に一緒にしま専科!」と題して健康増進について楽しく学びました。バランスの良い食事・適度な運動・社会参加をすることでフレイルを予防でき、最高の人生を送ることができる。褒めることでドーパミン(幸せホルモン)が出て脳を活性化し笑顔が湧き出る。笑顔で健康な人生を送るためのヒントをたくさん教えていただきました。井上氏は「加害者は笑いの渦に包ま

参加者の中には顔に

地域で開催された家族ガーデニング教室の様子(高島学区)

貼ってあればアタリです!」人々が一緒に参加してくれた人たちの楽しそうな表情が、スタッフ達にも伝染し、気が付けば会場にいるみんなが楽し

時間を過ごすことが



主婦連合会の議長を務める塩見会長

令和七年六月十日(火・十一日(水))の両日、東京の主婦会館プラザエフ(千代田区六番町)で開催された主婦連合会総会に、岡山市連合婦人会から塩見会長、倉田副会長、館を見学してきまし

た。当日はNHK大河ドラマ「真田丸」の特別展「開催期間中、著名な浮世絵師の貴重な作品や出版業界の歴史文

献を見学する

また、岡山市連合婦人会として岡山市消費生活研究協議会の事業

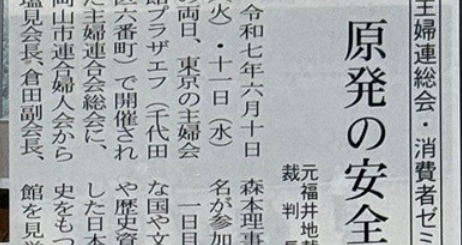
報告とアンケート調査の結果を発表しました。二〇三五年度の運動方針は「消費者の権利を確保し、いのちとくらしを守る社会をめざします」との提案が承認され閉会となりました。

午後からの消費者ゼミナールでは原産地表示法を元福井地方法裁判所裁判長の樋口英明氏による「地震と原発、なぜ原発を止めなければならないのか」と題した講演がありました。福島原発事故で避難を余儀なくされた体験者の生の声を聞き、原発の恐ろしさを感じ、原発には高度な安全性が求められるということ、高度な耐震性が必要というこ

と、しかし日本の原発の耐震性は極めて低いとの見解のお話でした。私たちの生活に欠かせない電力ですが、発電するためには様々な課題があり、原発に

ついてどう考えるかの時間を与えられた講演でした。岡山以外で過ごした二日間は、新たな気づきを与えてもらった、たいへん貴重な時間となりました。

中、消費生活研究協議会会員四十五名と消費生活センターの職員さんの二名は、バスにて岡山方面に向かいました。バスの中は日常から解放されほっとした表情の会員、日頃の活動の情報交換の場となり、第一の研修地である高田繊維株式会社



工場見学後の集合写真

繊維の町の歴史学ぶ

量縁製造 高田織物を視察

令和七年九月二十五日(木)岡山市消費生活研究協議会主催の産

地見学に参加させて頂きました。

時折、吹き付けるよ

うな強い雨の中、消費生活研

究協議会会員四十五名と消費生活センターの職員さんの二名は、バスにて岡山方面に向かいました。バスの中は日常から解放されほっとした表情の会員、日頃の活動の情報交換の場となり、第一の研修地である高田繊維株式会社

その頃には雨も小降りとなり、量縁シア日本を誇るメーカーならではの工夫、斬新な柄の量縁を見学。直営店F&Aにもお邪魔しました。太古の昔、汗と努力の跡があり、繊維の町として発展をしてきたことを学べ

ば、少々の困難はなんのその、元気をい

消費の窓

(第64回)

実在する組織をかたるフィッシングメールに注意!

【被害にあわないためのアドバイス】岡山市消費生活センター
 ☆実在する企業や組織をかたり、個人情報やクレジットカード番号などの情報を詐取るフィッシングの手口が多発しています。
 ☆メールに記載されたURLには安易にアクセスせず、事業者の正規のホームページでフィッシングに関する情報がないか確認しましょう。日ごろから公式サイト等にアクセスすることを習慣にしましょう。
 ☆メールのURLにアクセスし個人の情報を入力してしまうと、クレジットカードや個人情報を不正利用されるおそれがあります。もし入力してしまった場合は、パスワード等をすぐに変更し、クレジットカード会社や金融機関等に連絡しましょう。
 ☆困ったときは、すぐに消費生活センター等にご相談ください。

岡山市消費生活センター 電話 803-1109 (平日9~16時)
 消費者ホットライン 188